

ご挨拶

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-11-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 近藤, 真 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/10432



2017年8月24日、静岡大学浜松キャンパスに新たに共通講義棟が落成し、後学期の授業からその利用が開始されました。この共通講義棟は、情報学部の3学科体制への移行に伴う入学定員増、工学部の入学定員増といった、浜松キャンパスで学ぶ学生の増加に対応するだけでなく、これまで取り組んできた情報技術教育、情報活用教育、アクティブラーニング、地域や産業界との教育連携といった活動の中で培ってきた知識と経験を活かし、それらをさらに発展させることを目的として設計が進められてきました。

具体的には、アクティブラーニングを実践するための設備の導入、イベント・学会等の開催にも適した大講義室の整備・配置といった特徴を盛り込みました。

なお、共通講義棟の建設、設備整備に際しては、地元の企業、同窓会、在学生保護者のみなさまからのご寄付を賜りました。この場をお借りして心より御礼申し上げます。

今回、共通講義棟の落成を記念し、「情報と学び—情報学が変える学び、学びが変える情報学—」と題してシンポジウムを開催する運びとなりました。本シンポジウムは、一般市民のみなさま、産業界・自治体等の方々をお招きし、情報と学びにまつわる話題を提供し、本学の学生・教職員とともに「情報」という観点から、未来の「学び」の在り方を議論し構想する場として企画させていただきました。本シンポジウムの開催にあたっては、地元企業等からのご後援、あるいはポスターセッションでのお菓子のご提供等、様々なかたちでご協力をいただきました。あらためて感謝申し上げる次第です。

今回のシンポジウムを楽しんでいただくと同時に、本シンポジウムを通じて、ご参加のみなさまに何かひとつでも得るものをご提供できれば幸いです。今後とも静岡大学浜松キャンパスの教育・研究へのご理解とご支援をお願いいたします。

2017年10月

静岡大学情報学部長
近藤 真